



「住んでいることに誇りがもて、住みたくなるまち、酒匂・小八幡」

発行：酒匂・小八幡まちづくり委員会、発行責任者：譲原春夫、編集：広報分科会



酒匂・小八幡地区
自治会連合会 HP
QRコード

「第2回レクリエーション大会」が賑やかに開催され、 地域みんなで笑顔溢れる楽しいひと時を過ごしました。

(令和6年10月13日(祝)、酒匂小学校校庭)

当日は天気も良く、昨年よりも人数が増え、賑やかに全競技10種目午前中に行いました。各競技は、幅広い年代で楽しめるように構成され、競技に参加する度に景品がもらえることから、みんなでたくさんの景品を持ち帰りました。



譲原会長



佐々木さん
酒匂体育協会



酒匂小学校
高田校長



酒匂体育協会 佐井さん



加藤市長



武松市議



楊市議



競技を盛り上げる
放送席のアナウンス

開会のことば

来賓あいさつ

準備運動(ラジオ体操)



競技前・ずらりと並ぶ参加者



スプーンレース



パン食い競争



障害物競走



飲み物競走



水運び競争



車輪転がし



ボール運び競争



おみやげ競争



綱引き



体協の人による
競技の説明

競技の様様



競技後に色々な景品をもらいました



酒匂中・ボランティアの生徒達

次回!!

予定

10月12日(日)、雨天時は13日(祝)



みなさん、ぜひ、参加して下さい

令和6年度 酒匂・小八幡地区敬老会記念式典 (令和6年9月16日(祝)、酒匂小学校体育館)

172名の方が式典に来場されました。



「祝」
敬老の日

主催者あいさつ (地区社協会長) および主な来賓あいさつ



議原会長
(地区社会福祉協議会)



加藤市長



武松市議



楊市議

第1部は、来賓挨拶と防犯・交通安全分科会の今屋リーダーから防犯講演(“特殊詐欺を減らすためにできることは”)が行われました。
第2部は、祝賀演芸会として4団体から色々な披露がありました。



酒匂地区 敬老会

オレオレ詐欺・還付金詐欺など巧妙な手口で金品をだまし取る特殊詐欺が市内でも相変わらず横行しています。
防犯の第一歩は怪しい電話に出ないこと。小田原市では防犯機能付き電話機を購入する際の補助金制度がありますので、是非活用していただき特殊詐欺撲滅を地域で進めていきましょう!

(今屋リーダーの講演【防犯・交通分科会】)



日比野舞踊団のフラメンコ



酒匂幼稚園の歌



酒匂ジョイフルクワイヤーによるゴスペルの歌唱



酒匂中学校吹奏楽部の演奏



受付の様

小田原市いっせい総合防災訓練 (令和6年11月2日(土))

あいにくの雨、酒匂小、富士見小とも体育館で行われました。

自治会長と地域住民、防災リーダー、消防団及び防災分科会のメンバーが参加しました。

酒匂小学校体育館

雨のため、毎年恒例の酒匂17分団の防水訓練は残念ながら、体育館での炊き出し訓練を行いました。できあがったご飯は、おにぎりを作り、各自持ち帰りました。



お米と水をポリ袋に入れて、大型炊き出し器「まかないくん」で湯煎して、おにぎりを作りました。



酒匂17分団による防災に関するお話

富士見小学校体育館

仮設トイレ、モバイルファーマシー、ポータブル電源についての説明や16分団の消防車、新型車両のお披露目がありました。



車内にある薬を
袋詰めする分包機

災害時に薬局の調剤室の役割を果たし、熊本地震の時には災害派遣薬剤師とともに大活躍しました。

モバイルファーマシー (動く薬局)



仮設トイレ



ポータブル電源

酒匂・小八幡まちづくり委員会の主な活動紹介

ふらっとエスケイ【福祉・健康分科会】



リーダーの高橋さん

毎月第3水曜日13時30分から開催しています。皆さんの参加をお待ちしています。

令和6年7月～12月までの活動状況

7月	ストレッチ（小田原リズム協会）
8月	休み
9月	体操教室（介護予防運動指導員）
10月	ラジオ体操、津軽三味線の演奏会
11月	オカリナとギターの演奏（セレステ）
12月	体操教室（おだわらリズム体操協会）

(7月)



大井先生

音楽に合わせてストレッチ

(9月)



八嶋先生

イスに座って筋トレやストレッチ



(10月) 石川会のみなさん（三味線、歌）黒田節や神津節が披露されました。

歴史・文化に関するカルタ作成【文化・教育分科会】

まっもんとさん：かるたを作るよ。まっもんとさん：かるたを作るよ。



かるたを作成する目的は、地域の歴史・文化を継承していくことを目的に「さかわ・こやわたかるた」（仮称）を作成します。

※まっもんとさん：文化・教育分科会のリーダー

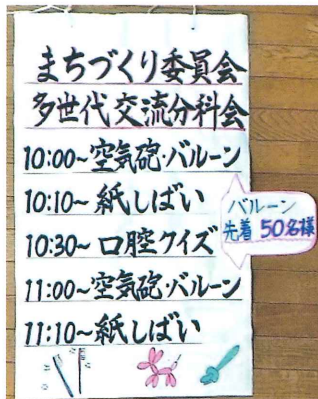
(かるたのイメージ)

かるたは10～15セットくらい作成し、幼稚園・小中学校・高齢者施設等に寄贈して、使っていただく予定です。

酒匂ゆいかご祭り【防犯分科会】【多世代交流分科会】

(令和6年11月23日(祝))

まちづくり委員会から2つの分科会が参加しました。防災分科会は、備蓄缶詰の試食コーナーやポップコーン販売、多世代交流会は、下記の披露がありました。



多世代交流分科会のスケジュール



備蓄缶詰の試食



紙しばい

エスケイひだまりサポーター交流会

(令和6年11月12日(土))

【エスケイひだまり分科会】



リーダーの大木さん

ごみの分別について、小田原市環境政策課の石井さんに説明してもらいました。

ゴミ収集車の発火が6件も発生しています。主な原因はリチウムイオン電池が可燃ごみに混じり、ゴミ収集車で回収、破壊する際に発火しています。



小田原市環境政策課による説明



エスケイひだまり分科会は、高齢者の日常生活を支援するなど地域福祉の向上を図っています。

酒匂幼稚園防災訓練【防災分科会】

(令和6年8月24日(土))



リーダーの川村さん

酒匂幼稚園で酒匂第17分団と連携して行いました。

親子で参加の防災訓練でした。防災リーダーの話や食用油でランタン作り、消火器の使い方の説明があり、炊き出しのご飯でインスタントカレーを食べました。



防災リーダーの話



防火服を着て記念撮影



出来上がったカレー



消火器訓練

健康寄り道ウォーキング

【福祉健康分科会・健康普及員共催】

保健センターを出発して、神明神社、中新田祖師堂、飯泉取水堰、賀茂神社等、南鴨宮～鴨宮エリアをウォーキングしました。

21名の参加者は、ボランティアのガイドによる説明を聞きながら、4.5kmのコースを楽しく歩きました。



小田原ガイド協会のガイドさんによる説明



祖師堂のいちよう



神明神社

第1回酒匂・小八幡フェスティバル【多世代交流分科会】

(令和7年2月9日(日)、いそしぎ2F体育室)



リーダーの鈴木さん

子どもからお年寄りまで、みんなで一緒に楽しんで、学んで、体験して、元気になるイベントを開催しました。

酒匂小八幡フェスティバル

9:30- 開始の挨拶
来賓挨拶
開催内容説明
ご紹介
9:45- 講話
10:30- 各ブース開始
11:15- キッズダンス
11:40- 盆踊り
12:00- 閉会の挨拶



ミュージックパネル

お口をチェック



盆踊り



自分の肌に似合う色の診断です 木片に一字書きます

パーソナルカラー診断 書にしたしむ書道コーナー



キッズダンス

富士小学校が創立40周年を迎えました

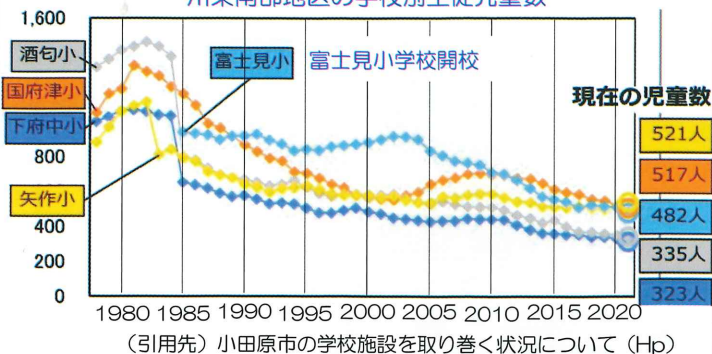
昭和60年(1985)4月1日、下府中・酒匂地区の発展に伴う人口および大規模校の解消策として、酒匂小・下府中小の一部分離・合併により開校しました。開校時：930名

現在の富士見小(482名)、酒匂小(335名)の合計数(817名)

よりも多い、驚くほどの児童がいました。

子ども達は“地域の宝”。健やかに育つよう、地域のみなさんで温かく見守りましょう。

川東南部地区の学校別生徒児童数



昭和55年頃(1980年)



平成2年頃(1990年)

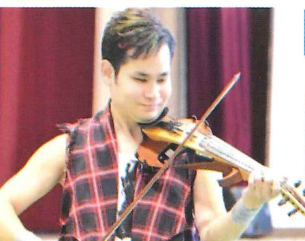
プールと
体育館
校庭
校舎

(参考) 富士見小・開校前後の航空写真

酒匂中学校で行われた全校道徳を紹介します

酒匂中学校区青少年健全育成協議会(育成協)の主催により体育館で全校生徒を対象に行われました。

令和6年11月25日、10時30分~12時



式町さん

“脳性麻痺と闘うポップヴァイオリニスト” 式町水晶(小田原市在住 28才)さんを講師にお招きしました。

式町さんの生き方・考え方を聴き、生徒達が、現在、将来、何かつらいことがあっても、それを乗り越える力となるように企画しました。

講演後、津波ヴァイオリン※(式町さんが所持し演奏する事を託されている)の演奏があり、多感な生徒の心にその音色が染み、色々なことを感じた事と思います。



※1 津波ヴァイオリン

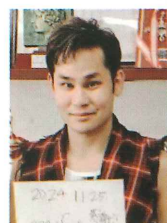
式町さんからの主なメッセージ



奇跡の一本松の絵

倒壊した家屋の柱や流木をヴァイオリンとして生まれ変わらせることで、宿されている東北の故郷の記憶や思い出を、音色として語り継いでいくことができるのではないかという思いから、ヴァイオリンドクター中澤宗幸氏によって制作されたヴァイオリン。被災地復興の旗印となるようお願いを込めて、魂柱(※2)には陸前高田「奇跡の一本松」の木片が用いられ、裏面にはその姿が描かれています。

※2 魂柱とは、表板と裏板を唯一繋げる棒



ヴァイオリンの弦を張り過ぎると確実に切れます。人の心も体もヴァイオリンの弦に似ていると思います。頑張り過ぎて心や体が壊れてケガをしたら、治療や休息で治ることがあるかも知れないが、人間は最悪基に戻らない可能性があります。

皆さんの今この瞬間というのは、思っているよりもつらい事や苦しい事があると思います。本当は嫌な事、やりたくない事があると思います。その気持ちを大事にして下さい。それが本音ですから、一人で抱え込まないで、大切に思っている人はいます。相談して下さい。

僕が一番大事にしているのは、「自分」です。辛い事を耐えて乗り越えているのは誰ですか。目一杯自分をほめて下さい。ありがとうと思って下さい。自分自身を大切にしながら夢をかなえてほしいです。